

ふるさとを愛し、夢に向かって努力する生徒の育成

～伝え合い 行動し やり抜く～

令和4年度 始業式校長講話

今年度の学校の目標は「ふるさとを愛し、夢に向かって努力する生徒の育成～伝え合い 行動し やり抜く～」です。

「ふるさとを愛し」とは自分を大切にすること、他の人を大切にすること、地域のことを知り、感謝の気持ちをもつこと、という意味を含めています。また、「夢に向かって努力する」とは、目標を持ち、向上心を持って自分を高めようとする、周りの人と連携協働していくことの大切さを知り、共に高め合うという意味を含めています。そして、その達成をめざす行動目標として「伝え合い、行動し、やり抜く」としました。

この目標の達成のために、最も大切なことは、「学級づくり」です。それぞれの学級で、全員が居心地のよい、高め合っている学級を作りたいと思います。それぞれの学級が、そのような学級になれば、玉東中全体が同じように素晴らしい学校になっていきます。そのためには、次の4つを意識してください。

まず1つ目は「あいさつ」です。明るいあいさつ日本一という看板が校舎に掲げられています。学校でのあいさつだけでなく、家庭で、地域でも常にあいさつを心がけ実践してください。

2つ目は「笑顔」です。人とのコミュニケーションの基本は、あいさつと笑顔です。みんなは素敵な笑顔を持っていますので、きついこともみんなできれいながら笑顔で取り組んでほしいと思います。

3つ目は「心のコップを上向きに」ということです。コップを下向きにして水を入れてもこぼれてばかりで何も入っていきません。どんなことも前向きに考え、心のコップを上向きにしていると、素直に回りの意見を受け入れることができます。

最後は「凡事徹底」です。当たり前前を当たり前前にするということです。さらにいうと、その当たり前前の質を上げるということです。

以上のことを意識して、素晴らしい学級、学校を全校生徒と先生方で作っていきましょう。

今年度職員紹介

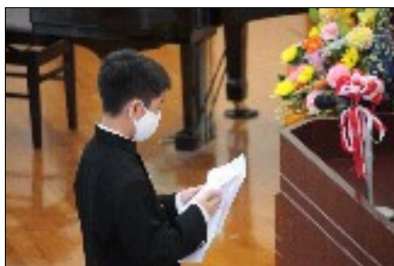
- 1年部主任：石本 裕治(野球) 数学
- 1組：近藤 美和(剣道) 技術家庭
- 2組：辻 秋穂(バレーボール) 英語
- ひまわり1組：久保 一真(野球) 特支
- 副担任：森本 須磨子 支援員
- 2年部主任：塩田 貴子(バドミントン) 理科
- 1組：矢野 遥輝(サッカー) 保体
- ひまわり1組：前田 覚(柔道) 特支
- 副担任：原賀 美香(吹奏楽) 英語
- 3年部主任：志水 玲之(バドミントン) 数学
- 1組：河瀬 はるみ(吹奏楽) 音楽
- 2組：本田 大房(陸上) 国語
- ひまわり2組：大里 美弥(バレーボール) 特支
- 副担任：水上 ちづる 支援員
- 教務主任：才藤 明(サッカー) 社会
- 養護教諭：田子森 綾(剣道)
- 栄養教諭：三好 幸
- 事務主任：桑原 真理子
- 学校教育支援員：田尻真由美
- ALT：ファウラ ジョセフ
- レイエス ヴアレリア
- 教頭：柴田 信孝 美術
- 校長：河野 純男

て前田町長様、松尾 議会議長様にご参加 いただき、在校生、 新入生保護者の見守 る中、五十七名の新 入生が入学しました。 氏名点呼では、大 きな声で「ハイ」と 返事をするものがで きていました。

新入生代表として 松山朝陽さんが、 新入生五十七名は、 これから徐々に仲を 深め、互いに切磋琢 磨し、高め合う仲間 へと成長していきま



いです。中学校三年 間で心身ともに成長 し、自立した人間に なりたいと思います。 玉東中学校の校訓 『誠実』 『創造』



【努力】を大切にし、 玉東中学校の生徒と しての誇りと高い志 をもち学校生活を送 ることを誓います。 と力強く明瞭に、誓 いの言葉を述べてく れました。これから の新入生の活躍が楽 しみです。頑張れ！ 年生！

玉東縁 3



令和四年度スタート

四月十一日、令和 四年度入学式を挙行 しました。来賓とし

令和四年度入学式挙行

～ようこそ玉東中へ～ 五十七名の新入生